

ARCserve HA構築・運用のツボ

ARCserve HA構築・運用のツボ～3つのポイント

1

最適な切り替え方法を選択すべし！

2

切り替えにかかる時間を理解すべし！

3

スイッチオーバー後の切り戻し手順を理解すべし！

1 最適な切り替え方法を選択すべし！

CA ARCserve High Availability の提供する4つのリダイレクション方式

IP 移動

マスタサーバのIPアドレスをレプリカサーバに移動。IPアドレス指定で接続されているデータベースサーバなどに使用する。

コンピュータ名 の切り替え

レプリカサーバのコンピュータ名をマスタサーバのものに変更。ファイルサーバやMicrosoft SQL Serverの名前付きパイプを使っている環境で使用する。

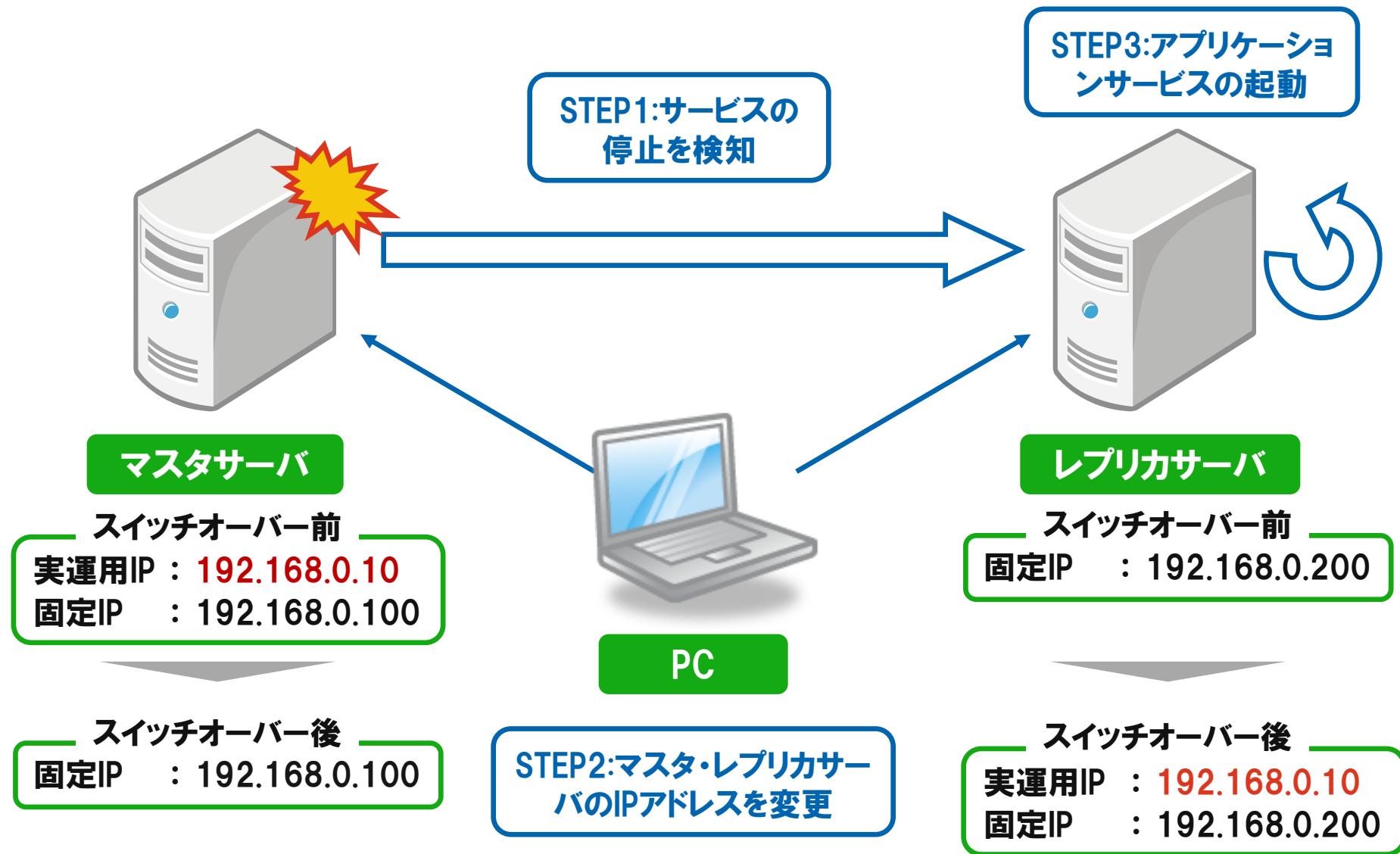
DNS リダイレクト

マスタサーバのDNS Aレコードを変更するリダイレクション方式。IISサーバやファイルサーバなどクライアントからホスト名指定で接続されているサーバで使用する。

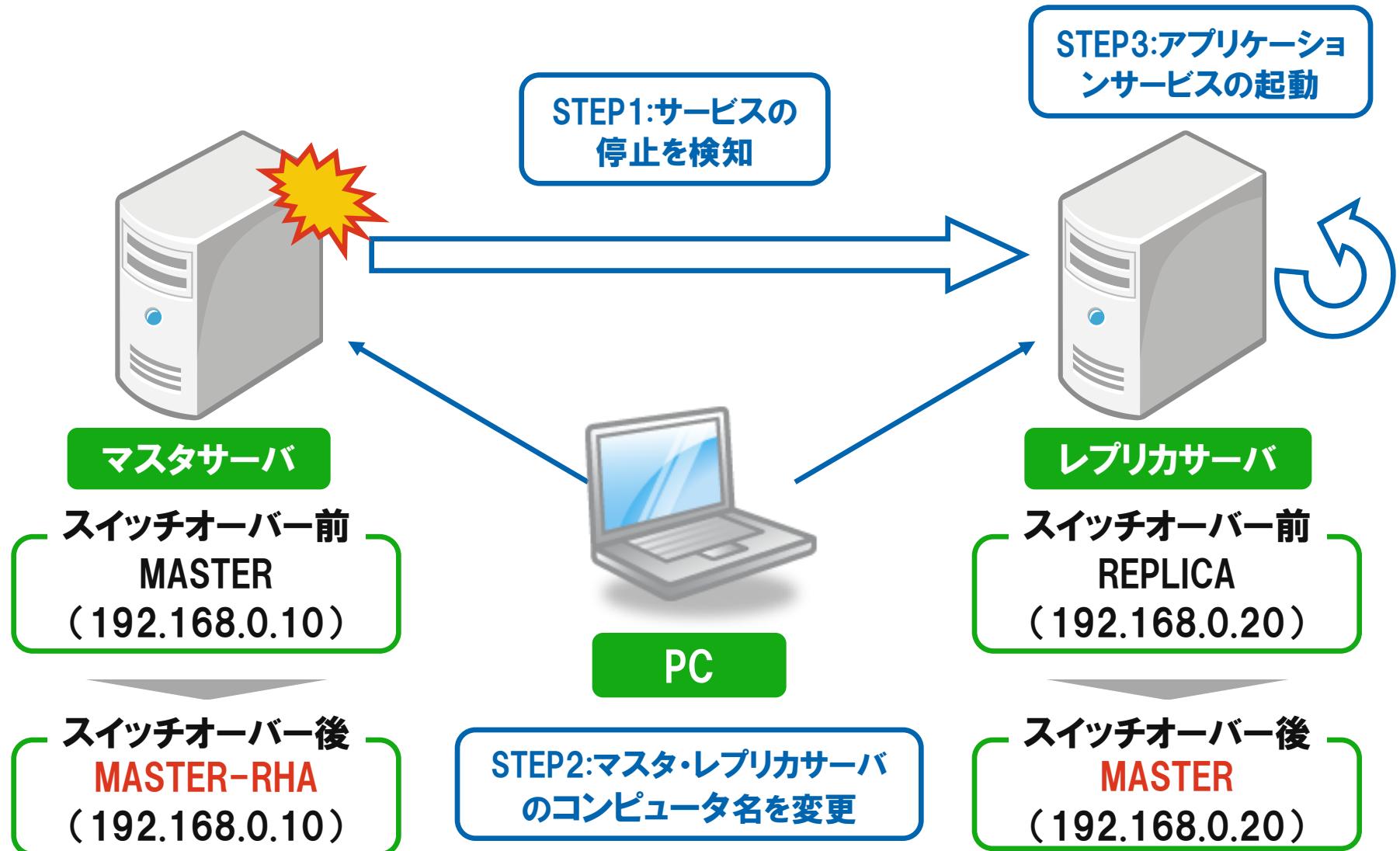
ユーザ定義 スクリプト

既存機能でカバーされていない追加の処理が必要な場合カスタムスクリプトやバッチファイルの起動をサポート。

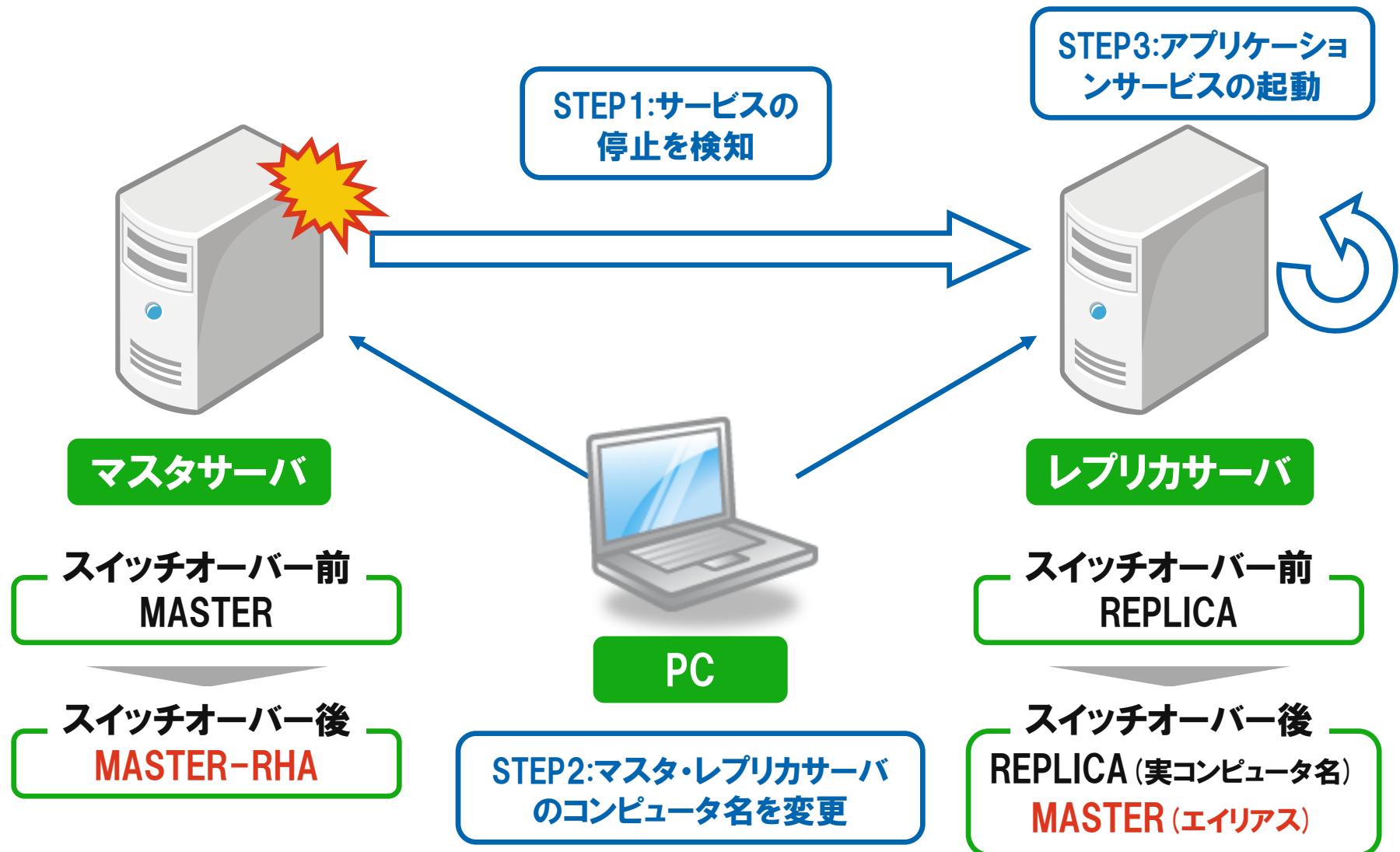
IP移動



コンピュータ名の切り替え 1

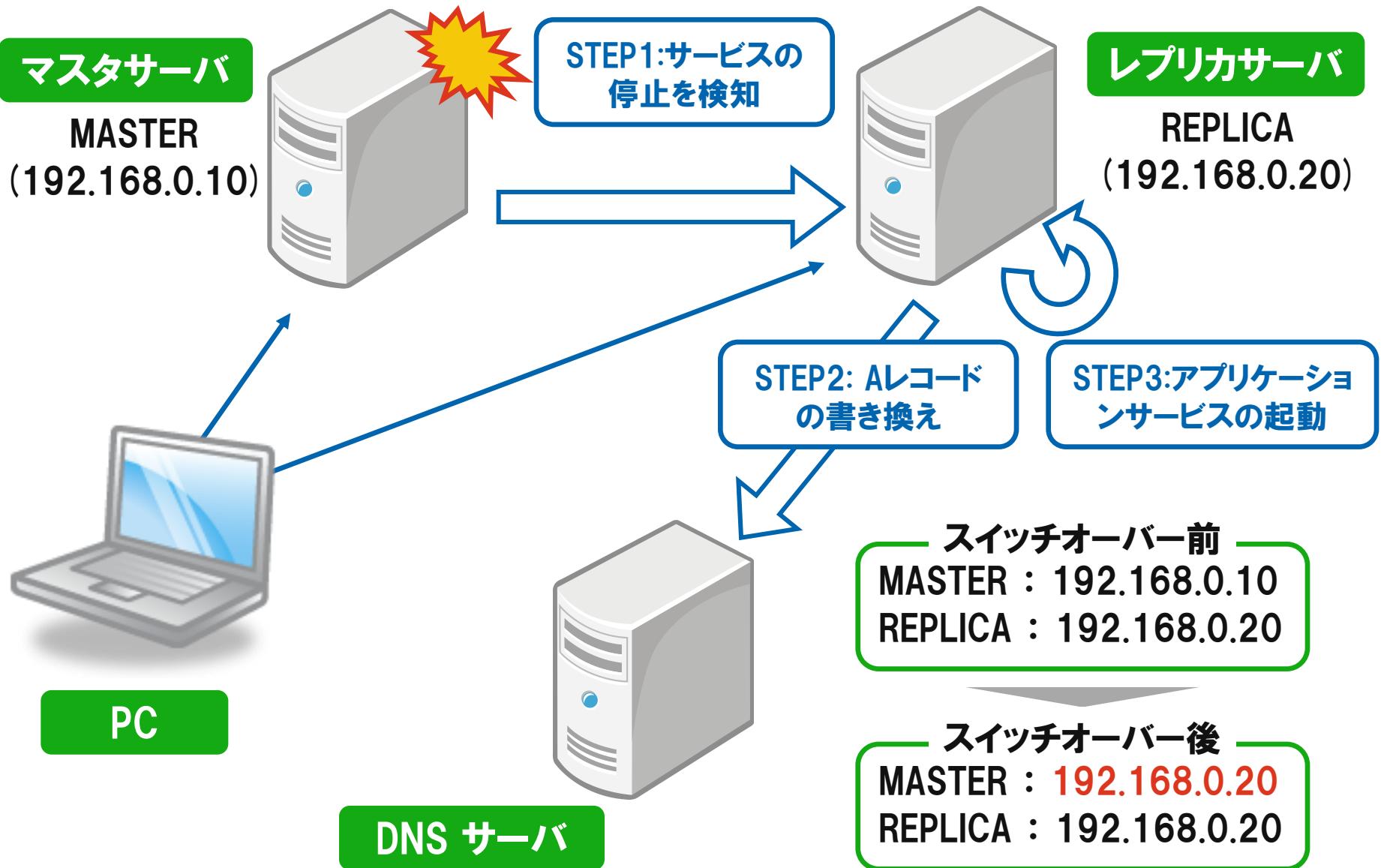


コンピュータ名の切り替え 2 ~エイリアスの利用~



※ エイリアス(別名)の確認方法は巻末の補足資料をご覧ください ※※ このリダイレクション方式はファイルサーバシナリオのみサポートされます

DNS リダイレクト



各シナリオタイプと対応するリダイレクション方法

ファイルサーバ

IP 移動

コンピュータ名
の切り替え

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

Microsoft SQL Server

IP 移動

コンピュータ名
の切り替え

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

Microsoft Exchange Server

IP 移動

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

Microsoft IIS Server

IP 移動

コンピュータ名
の切り替え

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

Oracle データベース

IP 移動

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

Hyper-V シナリオ

DNS
リダイレクト

ユーザ定義
スクリプト

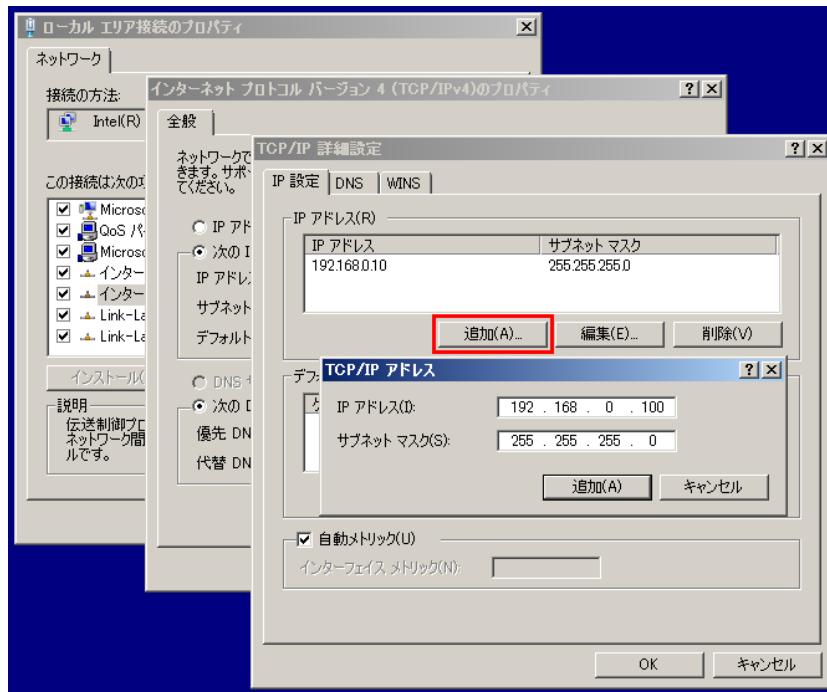
※ファイルサーバシナリオではコンピュータ名の切り替えとDNSリダイレクトの組み合わせを推奨しています。

〈参考〉 IP移動を利用する場合は事前準備が必要

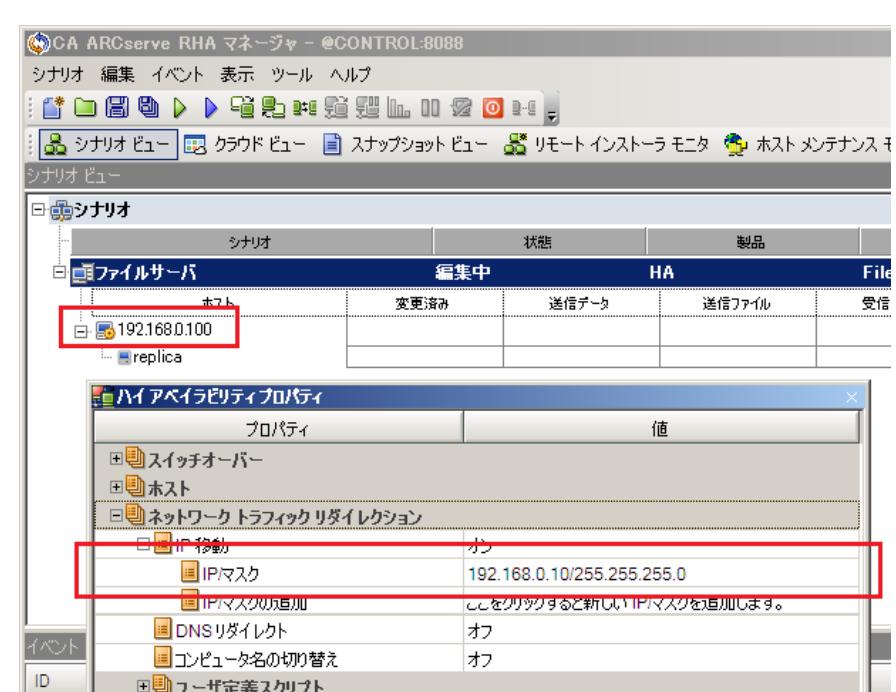
Step1: マスタサーバのNICに固定IPアドレス (RHA-IP) を追加します

Step2: シナリオ作成時、RHA-IPを使ってマスタサーバを指定します

Step3: IP移動を「オン」にし、マスタサーバの実運用IPアドレス (移動してほしいIPアドレス) が自動で入力されていることを確認します



Step1: IPアドレスの追加



Step2、Step3: シナリオの設定例